

平成29年度社会教育功労者表彰について

生涯学習政策局社会教育課

1. 趣 旨

地域における社会教育活動を推進するため多年にわたり社会教育の振興に功労のあった者、及び全国的見地から多年にわたり社会教育関係の団体活動に精励し社会教育の振興に功労のあった者等に対し、その功績をたたえ文部科学大臣が表彰する。

2. 被表彰者の範囲

次の(1)又は(2)に該当する者

- (1) 社会教育の振興に功労のあった者であって、以下の(ア)から(ウ)まで掲げる期間を通算した期間が実質年数10年以上になる者
 - (ア) 地域における社会教育の振興に功労があった期間
 - (イ) 全国的な社会教育の振興に功労があった期間
 - (ウ) 別に定める文部科学省が所管する独立行政法人における社会教育の振興に功労があった期間
- (2) 上記(1)以外の者であって、社会教育の振興に功労があった国の審議会の委員等その他社会教育において特に功労があったと文部科学大臣が認める者

3. 被表彰者の決定

各都道府県教育委員会、全国的活動を展開する社会教育団体及び文部科学省が所管する独立行政法人から推薦のあった候補者について、文部科学省に設置する社会教育功労者表彰選考委員会において審査の上、文部科学大臣が被表彰者を決定する。

4. 被表彰者

(1) 都道府県推薦	86名 (男性：61名、女性：25名)
(2) 社会教育団体推薦	14名 (男性：12名、女性：2名)
(3) 独立行政法人推薦	21名 (男性：16名、女性：5名)
合 計	121名 (男性：89名、女性：32名)

※平均年齢：72.3歳 (男性：72.4歳、女性：72.0歳)

5. 表彰式

(日 時) 平成29年11月7日(火) 13:30～
(場 所) 文部科学省3階講堂

(参 考)

社会教育功労者表彰は、昭和59年度から実施され、今回は35回目にあたり、これまで(昭和59年度～平成28年度)表彰された者は3,532名である。

(博物館施行60周年記念奨励賞受章者24名を除く)

※過去の出席者

平成28年度	松野文部科学大臣	有松生涯学習政策局長
平成27年度	馳文部科学大臣	河村生涯学習政策局長
平成26年度	山中文部科学事務次官	河村生涯学習政策局長
平成25年度	下村文部科学大臣	清木生涯学習政策局長
平成24年度	村井文部科学大臣政務官	合田生涯学習政策局長